

教育臨床心理実践センターだより

教育臨床心理実践センター発行
2017年5月 第18号

本年度の主要な取り組み

教育臨床心理実践センター長 本間友巳

教育臨床心理実践センターでは、本年度も様々な取り組みを積極的に展開してまいります。以下に、主要な取り組みの概略をご紹介します。

1. 学校や教育委員会への支援

義務教育段階で不登校を経験した生徒、発達障がいのある生徒などが多く入学する京都府立清明高等学校への支援として、本年度も、協定に基づいて心理学を専攻している大学院生を「院生サポーター」として派遣します。センター関連教員（専任と兼任）も、スーパーバイザー等として支援に関わっていきます。

また、「いじめ防止対策推進法」に基づいて設置されている京都府教育委員会「いじめ防止対策推進委員会」でのいじめ対応、昨年成立した「教育機会確保法」に基づいた教育委員会によるフリースクール支援などにも積極的に関わっていきます。

2. 附属学校園への支援

附属学校園の子どもとその保護者及び教職員への支援のために、平成23年度から臨床心理士の資格をもつ「スクールカウンセラー」を派遣しています。近年は様々な形でスクールカウンセラーが活用されており、充実した活動が展開されるようになってきました（表2）。

3. 地域への支援

センター内の「心理教育相談室」では、地域への支援の一環として、平成12年度から相談活動を行っています。これまでの地域への教育臨床的支援を通して、本相談室は地域の子ども・保護者・学校などから信頼される相談機関になってきました（表1）。

4. 新規の取り組み（予定）

本年度は、「効果的なスクールカウンセラー活用に向けた教員への支援」のタイトルのもと、スクールカウンセラー活用のための教員向け冊子の制作やシンポジウムの開催等に着手する予定です。

表1 京都教育大学心理教育相談室 年度別相談件数

年度	H24	H25	H26	H27	H28
実相談件数	88	100	77	106	69
延べ相談件数	847	904	736	752	906



表2

桃山地区スクールカウンセラー（岩瀬佳代子 中学校・高等学校担当〔年 40 回派遣〕）
平成 28 年度（4 月～3 月）相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	52	17
延べ相談件数	146	87



桃山地区スクールカウンセラー（西山智栄子 小学校・幼稚園担当〔年 35 回派遣〕）
平成 28 年度（4 月～3 月）相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	21	68
延べ相談件数	81	180

京都地区スクールカウンセラー（荒井久美子 小学校・中学校担当〔年 35 回派遣〕）
平成 28 年度（4 月～3 月）相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	34	93
延べ相談件数	176	244

心理教育相談室について

個人・家族・学校などの悩みや困った問題について心理的援助を行っています。まずは電話にて、お気軽にご連絡ください。

075-644-8824（月曜～金曜、午前 10 時～午後 4 時）

公開講演会の案内

日時：平成 29 年 8 月 1 日（火）16 時～18 時

場所：京都教育大学 教育臨床心理実践センター 1 階 教育臨床実習室

演題：「京都府立清明高等学校の取組みー3 年目を迎えてー」（仮）

講師：京都府立清明高等学校長 山岡弘高先生

参加費：無料 定員：50 名 対象：学生、一般

教育臨床心理実践センター・スタッフ

専任教員（センター長）教授 本間友巳 非常勤カウンセラー 岩井秀世（月曜）

兼任教員 教授 森孝宏 教授 内田利広 教授 小松貴弘 准教授 西村佐彩子

相談補佐員 荒井久美子（月・火曜） 金子真理子（水曜） 與那嶺のどか（木曜） 馬場貴美代（金曜）